

鹿児島県知事
伊藤 祐一郎 様
教育委員会教育長
岡積 常治 様

2008(平成20)年3月17日

鹿児島県児童クラブ連絡協議会
会長 加来 宗 暁
(高陵寺保育園児童クラブ)
事務局/青葉児童クラブ 霧島市国分重久 2105-1
TEL/FAX 0995-45-7800

貴職におかれましては、日頃より学童保育事業（放課後児童健全育成事業）や教育行政の発展のためにご尽力いただき、敬意を表します。

さて、2008年2月に、国民生活センターが「学童保育の実態と課題に関する調査研究—放課後の子どもの生活の場が安心して利用できるために—」という報告書をまとめ、厚生労働省に提言を要望書として提出しています。

内容は、次のようなものです。（詳細は、別紙「学童保育の実態と課題に関する調査研究」参照）

■実施の理由

共働き・単親家庭等の小学生の放課後や夏休みなどの生活の場として必要とされている学童保育（放課後児童クラブ）について、消費者の視点から実態と課題を探るために（1）市区町村対象調査、（2）学童保育施設対象調査、（3）契約時の交付書面の3種類の調査を実施した。

■検討内容

調査の結果、学童保育サービスの情報提供、契約時の交付書面、学童保育中のけがや事故、子どもの生活の場としての環境等にかかわる問題点が明らかになるとともに、自治体別、施設種類別にみた格差等が浮き彫りとなった。」

『学童保育の実態と課題に関する研究会』（座長 新保幸男 神奈川県立保健福祉大学保健福祉学部社会福祉学科教授）を設置し、これらの調査結果と学童保育サービスの現状と利用契約の問題点等について検討を重ね、行政と施設に向けて、放課後の子どもの生活の場として安心して利用できるために提言をまとめた。」

これに伴って、厚生労働省より各自治体への事務連絡が発出（別紙）されています。

また、2008年度の放課後児童健全育成事業の補助金に関わって、長時間開設加算の単価と加算方法の見直しを全国連絡会議で求めてきました。その結果、長時間開設加算は、6時を超えて、15分だと1/4、30分だと1/2というように加算されることになりました。長期休暇等分については、例えば、「平日6時30分まで、長期休暇等分は朝8時から夕方6時30分まで開設している学童保育」では、平日分99,500円（199,000円の半分）、長期休暇等分2.5時間分で225,000円の合計324,500円加算されることとなります。（詳細については、別紙「放課後子どもプラン推進事業等に係る疑義回答集（Q&A集）」を参照）

鹿児島県にあっても、県内各自治体関係機関への情報の周知徹底をお願いするところです。

施策改善と並んで、鹿児島県児童クラブ連絡協議会の大きな活動の柱の一つは、指導員に対する体系的な研修の実施です。今年度、ブロック別研修会を2月9日と10日、大隅ブロックと北薩ブロックで開催してきました。また、児童クラブ（学童保育）指導員を志望する方や現在携わっている指導員（2年未満）を対象に、学童保育の仕事に携わる上で理解しておいてほしい基本的・基礎的事項について学習する場として、3月2日に第1回新人指導員研修会を開催してきました。

今後、通年の研修会として、志学館大学や県内の大学との連携した研修カリキュラムを計画していきます。

《指導員を対象とした研修会の定期的な開催》

- 6月＝研修会（学童保育入門講座、指導員の役割など 保護者も対象）
- 10ないし11月＝指導員学校（県と共催／テーマ設定 障害児学童育・労働問題基礎講座など）
- 2月＝実践交流会（ワークショップ 経験交流など）
- 3月＝新人研修会（新年度から働く指導員や2～3年経験の指導員対象）

障害児受入推進事業関連では、「専門的知識等を有する」として地方自治体等が実施する研修の受講や、現に働いている指導員が研修を受講することにより補助金加算の対象となること等が示されています。

そこで、県連絡会としては、県及び市町村自治体の共催等により必要な研修会を開催できるよう要望するところです。

【要望事項】

一、指導員の研修の機会を保障するために、「児童クラブ指導員研修会（学童保育指導員学校）」を県児童クラブ連絡協議会の主催で実施できるようにしていただきたい。

宜しく、ご検討いただきますようお願いいたします。

【関連資料】

- 1、国民生活センター 「学童保育の実態と課題に関する調査研究 〈概要〉」
報告書 282 頁 1,000 円（本体 953 円）
申込先：最寄りの政府刊行物サービスセンター又は官報販売所
- 2、放課後子どもプラン推進事業等に係る疑義回答集（Q&A集）
- 3、国民生活センターが「学童保育の実態と課題に関する調査研究」報告書を発表。同センターの指摘を受け、厚生労働省育成環境課健全育成係からの事務連絡文書
- 4、全国児童福祉主管課長会議資料 「重点事項」
- 5、「新待機児童ゼロ作戦」について（概要）
- 6、重点戦略、「新待機児童ゼロ作戦」学童保育の拡充に関する要望書
- 7、中教審答申「新しい時代を切り拓く生涯学習の振興方策について（答申）」
- 8、2007 年度「鹿児島県」学童保育実態調査

「児童クラブ 子育てネット（鹿児島県連絡会）」の携帯HP QRコード

